

平成 27 年 2 月 17 日
株式会社アイレップ
東証第二部（証券コード：2132）

アイレップ、オウンドメディア向け運用型 SEO
「コンテンツオブティマイザー」サービスを開始
～オウンドメディアの記事を最適化し、検索を通じた生活者との接触機会を向上～

株式会社アイレップ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：紺野俊介、以下アイレップ）は、オウンドメディア向け運用型 SEO「コンテンツオブティマイザー」サービスを提供開始することをお知らせいたします。

【サービス提供の背景】

近年、検索最大手の Google は、検索利用者に優れた検索体験を提供するため、コンテンツの品質や信頼度を適切に評価するための検索アルゴリズムの改良をおこなってきました。これにより、従来のように Web サイト内部の構造を整え、スパムによる外部リンク施策をおこなうといった手法で通用していた SEO の時代には終わりを告げ、良質なコンテンツを蓄積し、生活者との信頼構築をおこなう Web サイトを有する企業が勝ち残る時代へと変わってきています。

このような潮流の中、コンテンツマーケティングに取り組む企業が増え、オウンドメディアを構築し、生活者が求める情報を記事コンテンツとして公開しています。しかし、オウンドメディアの運用は定期的に記事を公開するため、コンテンツの企画から編集、執筆、リリースといった工程が多く、かつそれぞれを迅速に進めることが求められます。

そのため、公開されている記事コンテンツへ生活者が検索しているキーワードが割り当てられていないなど、最適な SEO 施策を組み込めておらず、検索を通じて生活者と接触する機会を失っている状態が散見されます。

そこで当社はオウンドメディア向けの SEO の提供体制を整え、その一環として編集や執筆という運用過程に組み込むことができる、コンテンツオブティマイザーサービスを開始いたします。

このサービスにより、編集や執筆という過程に沿ってタイムリーに改善提案を提供し、記事が公開される時には SEO 観点でも最適化された状態となるよう、検索を通じて生活者が有益な記事に接触できる機会を創出します。

【オウンドメディア向け運用型 SEO「コンテンツオブティマイザー」サービス概要】

■サービス名称：コンテンツオブティマイザーサービス

■納品物・作業内容

- ・改善提案書
- ・ランキングレポート

■サービス期間：要件により必要日数は異なります。

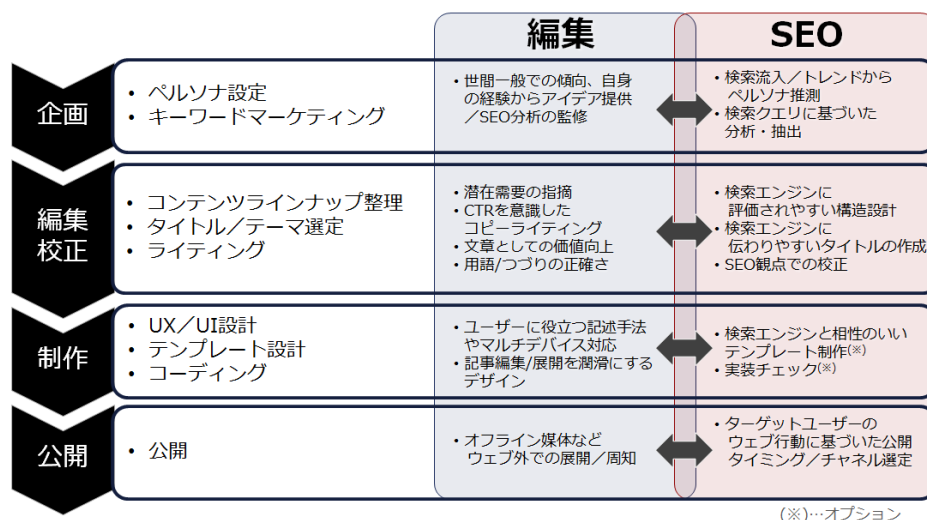
■対象検索エンジン：Yahoo! JAPAN 検索、Google

■対象言語：日本語

※その他の言語も対応できます。個別にご相談ください。

■価格：都度見積り

(参考) 編集過程に SEO を組み込むイメージ図



当社は、今後もデジタルマーケティングにおける、コンテンツ周辺ソリューションの強化をおこなひ、クライアント企業が生活者へ最適な情報を届ける取り組みを強固にサポートしてまいります。

以上

■株式会社アイレップ について

アイレップは広告主のマーケティングを最適化する「デジタルマーケティングエージェンシー」です。デジタル領域における、リスティング広告、運用型ディスプレイ広告、SEO（検索エンジン最適化）、SMO（ソーシャルメディア最適化）、Web 解析、LPO（ランディングページ最適化）まで、多様化する広告手法やデバイスに対応した質の高い専門サービスをワンストップで提供し、企業価値の向上に努めてまいります。

—— 会社概要 ——

- 【社名】：株式会社アイレップ
【所在地】：東京都千代田区永田町2丁目11番1号 山王パークタワー7F
【URL】：http://www.irep.co.jp/
【代表者】：紺野俊介
【設立年月】：1997年11月
【資本金】：5億5,014万円（2014年9月末現在）
【事業内容】：

◆デジタルマーケティング領域

- ・SEM サービス（PC／モバイル／スマートデバイス）
- ・運用型ディスプレイ広告
- ・ソーシャルメディアマーケティング
- ・アフィリエイトマーケティング
- ・インターネット広告

◆デジタルメディア領域

- 住宅展示場サイト（総合住宅展示場） <http://www.jutakutenjijo.com/>
食育メディアサイト（ちゃちゃめし） <http://www.chachameshi.jp/>

【記事転載・引用等に関するお問い合わせ先】

●株式会社アイレップ

TEL：03-3596-8050 FAX：03-3596-8145

【報道関係お問い合わせ先】 広報担当 小泉 E-MAIL: pr@irep.co.jp

【弊社サービス内容に関するお問い合わせ先】 E-MAIL: contact@irep.co.jp